

「もの作り」収益改善セミナー

在庫の山を消し去る、 3つの生産管理技術

“在庫の山を消し去る技術”をその場で知ることができます!

「倉庫へ行けば、在庫の山、山、山。現場は通路まで埋まっている」。

「物探しだけで20分。あっちへ移動、こっちへ移動」。

私は過去14年間、このような会社をたくさん治療してきました。

言うまでもなく、在庫はお金——。この在庫をお金に変えることができれば……。

当然、借金を減らせますし、最新設備を買うことができます。

では具体的にどうすれば、在庫の山を消し去ることができるのか?

「必要な物を、必要な時に、必要なだけ調達したり、作ったりする、いわゆるジャスト・イン・タイム」を実行すればいいのです。

しかし、これは理屈。

現実に実行できない会社がほとんどです。

なぜか——。

その原因は、**高等技術を使っている**からです。通常の工場なら基本的な生産管理技術で在庫はすぐ半分にできます。

このセミナーでは、3ヵ月後の在庫を半分にする具体策が学べます。

**【対象者】「資材、外注品、仕掛品、完成品」の在庫を
激減させたい方。**

先が見えない、今しかない!

貴社の在庫は、半分になる!

多くの経営者は、「在庫を減らせ」と声高に叫んでいますが、当の管理者は目先の在庫を減らすことで精一杯。半年後の在庫を減らすことなどいつも計画倒れ。

こうなる原因は、在庫を削減するために必要な生産管理技術を身に付けずに、精神論で取り組んでいるからです。

本来であれば、今日の在庫、来月の在庫、3ヶ月後の在庫、さらには資材在庫、仕掛在庫、完成品在庫ごとに、**生産管理技術のメスを変えていかなければなりません。**

しかし残念なことに、この事実を多くの企業が知りません。

このセミナーは、前回大盛況でした。お席の確保のために、今すぐFAXを!

—生産管理と出会って34年—
「製造業のための」収益改善コンサルティング会社
株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士

西田 順生

【講師】 収益改善コンサルタント:

西田 順生 (にしだ じゅんせい)

1977年神奈川大学工学部工業経営学科へ入学し、生産管理に魅了される。1981年同学科卒業。(株)村田製作所グループ及び(株)ナナオにて生産管理、資材・外注管理の実務を経験。生産管理システムの構築、最適な資材倉庫の設計によって在庫を半減させる。1995年若干36歳で難関国家資格技術士(経営工学部門)に合格。翌年コンサルタントとして独立。

現在、「製造業のための」収益改善コンサルティング会社:株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士(経営工学部門)を務める。

豊富な経験に裏打ちされた平易な説明と技術士としての論理的な思考には高い評価があり、主に首都圏、東海、北陸、東北、近畿、九州地区の製造業に対して、経営指導を精力的に行っている。

〈講師実績〉

みずほ総合研究所(株)……………14回
日本経営合理化協会……………14回
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)……………22回
その他大手、官公庁……………15回
自社主催……………26回

〈主著〉

『5人分の仕事を3人で回す「ムダ時間」削減術』
『買い叩かれない会社の3つの戦略』『緊急!収益改善会議』以上中経出版より、『作る前にコストダウンする技術』、『粗利を2倍にする価格決定論』以上PHP研究所より、その他多数あり。



セミナーから得られること

在庫をすぐ半分に生産管理技術について、その場で知ることができます。



セミナーの特徴

- 設問方式で進行していきますので、受け身になりません。
- 実習を通して、“体”で学ぶことができます

セミナーカリキュラム

1. 今の在庫を激減させる方法

- (1) 準備をしっかり行う
- ① 在庫について、正しい知識を持つ
 - ② 腹に落ちる削減目標が肝
 - ③ プロジェクトチーム編成がキー
 - ④ 推進計画は必須
- (2) 1Sから実施せよ
- ① 効果てきめんの実施手順
 - ② 上手に1Sするコツ
- (3) 2Sへ展開せよ
- ① 誰もができる実施手順
 - ② 上手に2Sするコツ

- ◆ 実施日時
2011年9月16日(金) 10:00~16:30
- ◆ 場所
機械振興会館
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (東京タワー近く)
- ◆ 参加費用
26,000円/1人(税込み)
- ◆ セミナーのお申し込み方法
下記用紙にて、今すぐFAXして下さい。
- ◆ 代金のお支払い方法
FAX受領後日、受講票及び請求書を郵送させていただきますので参加料金を指定口座にお振込み下さい。
- ◆ 主催・お問い合わせ先
株式会社 西田経営技術士事務所
〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス8F
TEL03-6411-1264 FAX03-6411-1265
<http://www.ni-g-j.co.jp> e-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp
お問い合わせ担当者 総務:西田美智代

2. 1ヵ月後の在庫を激減させる方法

- (1) 先行手配、先行生産を軽視していないか
- (2) 見込み手配、見込み生産のルールはあるか
- (3) 小ロット購入、小ロット生産を実行するコツ
- (4) 作りすぎのムダは最悪のムダ
- (5) 平準化生産を徹底するコツ

3. 3ヶ月後の在庫を半分にする方法

- (1) 将来の在庫量を決めよ
 - (2) 正しい生産計画を立てよ
 - (3) 科学的に手配をせよ
- ★ 実習：エクセルを使ったすぐできる在庫、手配システムについて



受講者の声

- 私は資材課長を務めていますが、欠品を恐れるがためにたくさんの在庫を抱えていました。そのために期末に廃棄する資材が膨大になりいつも心を痛めていましたが、今回学んだ手法を実践すれば、在庫が減らせる自信が湧いてきました。
(群馬県 資材課長:澤田潤一郎)
- 今まで仕掛在庫や完成品在庫の削減にかなり取り組んできたので問題ないと思っていましたが、西田先生の話聞いて我流であったことに気づき、大変なショックを受けました。
(東京都 生産管理部課長:宮田 晃)
- セミナーにいくつかの設問が組み込まれており、考えながら参加できたので退屈することがなかった。また実習を通じて在庫削減の手順が体験できたのがよかった。
(神奈川県 製造課長:中野俊英)

セミナーNo.110916 在庫の山を消し去る、3つの生産管理技術 申込書

FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!)

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
連絡担当者	部署		氏名(ふりがな)
参加者	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名
	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

※当代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、“守秘義務”“信用失墜行為の禁止”が課せられていますので、ご安心ください。